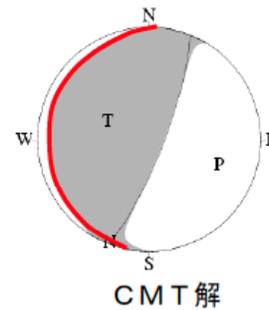
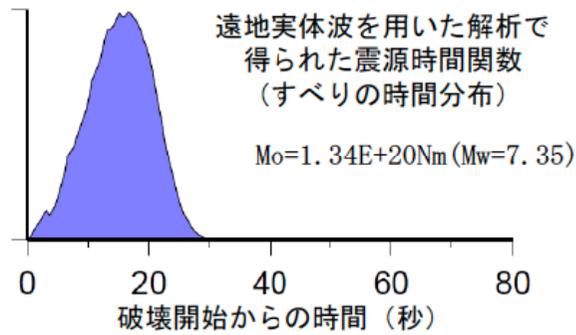


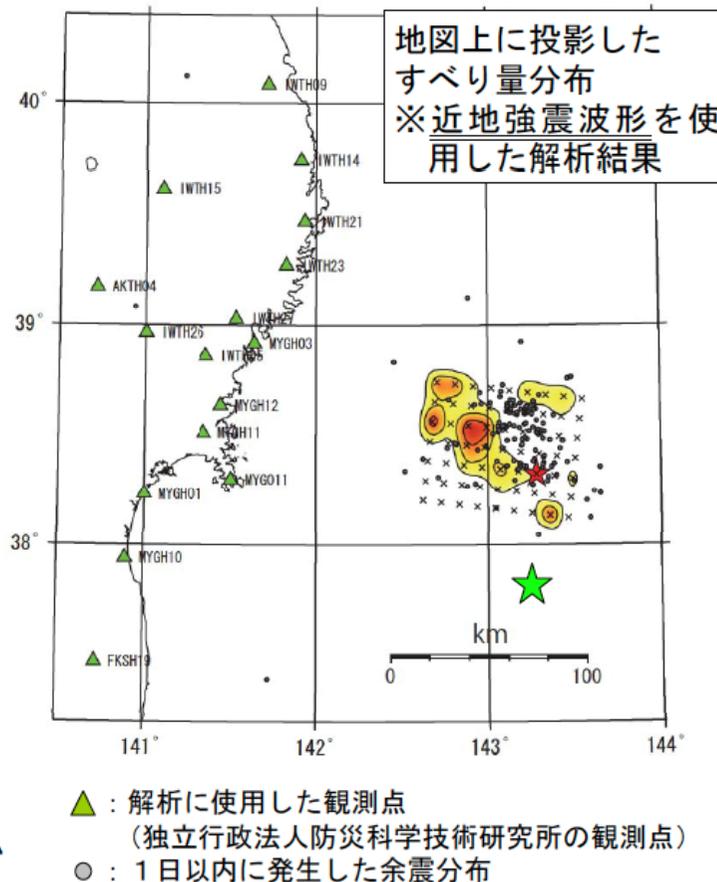
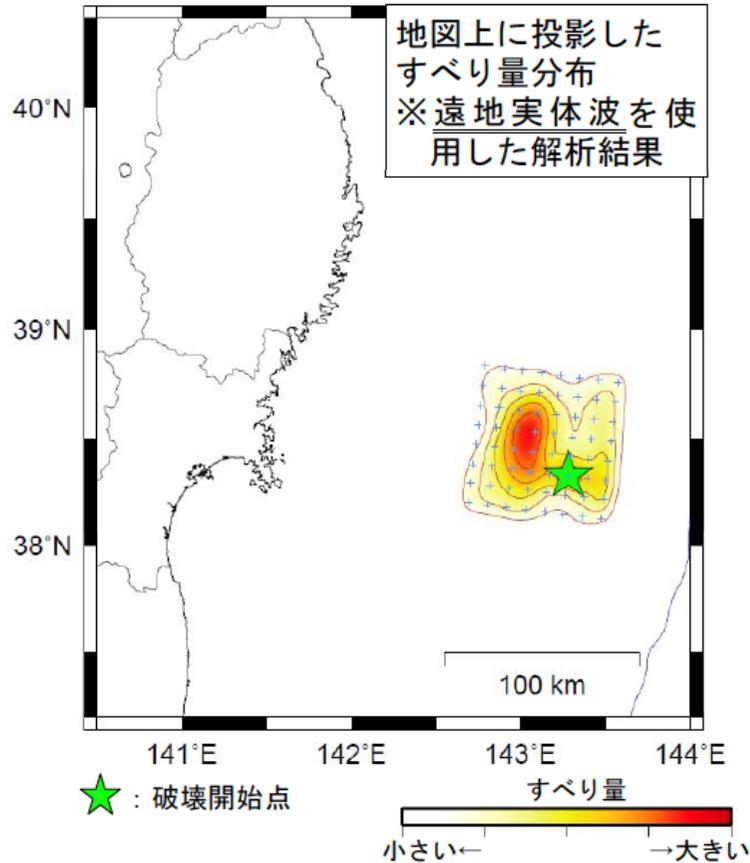
2011年3月9日に発生した三陸沖の地震(M7.3)のすべり

(気象庁・気象研究所)



主な滑りは、震源よりも深い領域にあった。

CMT解
解析に用いた節面を赤線で示す。
(走向 187° , 傾斜 11° , すべり角 71°)



山岡委員資料

★ : 破壊開始点

▲ : 解析に使用した観測点
(独立行政法人防災科学技術研究所の観測点)
● : 1日以内に発生した余震分布